

いま取らなくて、いつ取れる

日立AP清水事業所
と関連会社で働く
人のネットワーク



2011年3月
No. 37
発行：オアシス
編集委員会
連絡先：多田義幸
TEL
090-9121-0602

●最高益でも賃上げなし

今年も、日立アプライアンスとしては過去最高益です。下図のように、連結では110億円の税引き前利益の見通しです。

それにもかかわらず春闘要求は、賃上げ（ベースアップ）がゼロです。本当に賃上げなしでいいのでしょうか。

●低下し続ける賃金

日立アプライアンスや旧日立空調システムでは、これまで業績不振により、定期昇給先延ばしや賃金カットなどの施策が行われてきました。

そのため本来維持すべき賃金が、これらの施策により低下してきました。今こそ不景気に従業員がこらむった不利益を、取り返すべきではないでしょうか。

●赤字でも内部留保あり

下表は、今年より経営状況が悪かった2010/3/3の日立アプライアンス（個別）の内部留保の試算結果を示します。当期純利益は44億円の赤字でしたが、内部留保は136億円確保しています。これと比べて今年（2011/3）はプラス73億円の税引き前利益が出ていますので、更に上積みしていると考えられます。

このような資金を、ぜひとも、働く人全員の賃上げや、派遣社員など非正規社員の待遇改善や正社員化などに使うべきでしょう。

日立アプライアンスの内部留保(億円)

(2010/3)	
退職給付引当金①	123.3
資本準備金②	1.5
利益準備金③	5.8
任意積立金④	50.2
当期純利益⑤	-44.1
合計（内部留保）※	136.7

※内部留保：上記①～⑤の総和として試算
出典：帝国データバンク

